

研究機関名：旭川医科大学

承認番号	17106
課題名	MRSA 保菌状態で造血幹細胞移植を受けた患児に対する感染予防対策の一考察
研究期間	倫理委員会承認日 ～ 2017 年 10 月 28 日
研究の対象	2016 年 7 月～2017 年 1 月に旭川医科大学病院 4 階西病棟に入院し、血液疾患治療のため臍帯血移植を行った方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：治療経過、看護記録、感染予防対策に関わる記述等） <input type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名： ） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究の意義、目的	クリーンルームは、治療により抵抗力が低下すると考えられる患者さんに入って頂く病室です。今回、血液疾患に対する臍帯血移植を行うため、メチシリン耐性黄色ブドウ球菌（以下 MRSA）による感染と保菌がある状態でクリーンルームに入っていた事例がありました。MRSA 感染と保菌がある状態でのクリーンルーム管理と感染予防対策を明らかにし、今後の移植看護に役立てたいと考えています。
研究の方法	患者さんの入院中の看護記録および診療記録より、治療経過や看護介入内容、患者さんやご家族の発言や行動に関する記述をデータとして抽出します。抽出したデータを時系列に振り返り感染予防という見地から分析を行います。
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>旭川市緑が丘東 2 条 1 丁目 1－1  旭川医科大学病院 4 階西ナーステーション  研究責任者：久保田幸路  電話番号 0166－69－3640</p>